

拝啓

皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、当院の業務につきまして格別のご指導、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当院では、国民の健康の増進や福祉の充実を目指して、日々専門的な研修を実施し、その基盤となる研究の遂行に励んでいるところです。今般、下記により「国立保健医療科学院 公開シンポジウム2016」と題して、日頃の研究成果を皆様にご披露する場を設けることといたしました。

「データヘルス計画の実践と健康増進施策の推進」及び「保健医療の費用対効果の評価と政策への応用」をテーマとして専門家による発表や討論を行います。

業務ご多忙とは存じますが、この機会に当院の取り組みについてご理解いただきたく、是非ともご参加の程よろしくお願ひいたします。

敬具

平成28年3月吉日

関係各位

国立保健医療科学院
院長 新村 和哉

記

「国立保健医療科学院 公開シンポジウム2016」の開催

日 時 平成28年4月21日（木）13：10～

場 所 国立保健医療科学院 交流対応大会議室（本館2階）
埼玉県和光市南2-3-6

テーマ ①データヘルス計画の実践と健康増進施策への推進
②保健医療の費用対効果の評価と政策への応用

※当シンポジウムは入場無料となっておりますが、ご参加を希望される方は当院ホームページ (<http://www.niph.go.jp/>) より事前に登録をお願いいたします。

<問い合わせ先>
国立保健医療科学院総務部
研修・業務課研究業務室
TEL: 048-458-6186

国立保健医療科学院

National Institute of Public Health

公開シンポジウム2016

日程 2016年4月21日(木) 13:10 ~

会場 国立保健医療科学院 交流対応大会議室(本館2階)



プログラム

13:10 挨拶 国立保健医療科学院 院長 新村 和哉

セッション1 データヘルス計画の実践と健康増進施策の推進 【座長】
研究情報支援研究センター 緒方 裕光

13:20 「地域の重症化予防における連携強化とデータヘルス計画の推進」 統括研究官 今井 博久

13:40 「健康増進計画の推進のための栄養・食生活分野におけるデータ活用」 生涯健康研究部 石川 みどり

14:00 「自治体における生活習慣病対策推進のためのデータ活用マニュアルとツール」 生涯健康研究部 横山 徹爾

14:20 総合討論

14:50 休憩

セッション2 保健医療の費用対効果の評価と政策への応用 【座長】
医療・福祉サービス研究部 熊川 寿郎

15:10 「保健医療における費用対効果の評価方法の概要と手法の標準化」 医療・福祉サービス研究部 白岩 健

15:30 「医薬品・医療機器の費用対効果評価の試行的導入」 医療・福祉サービス研究部 福田 敬

15:50 「ワクチンの費用対効果と公費負担のあり方」 国際医療福祉大学 薬学部 池田 俊也

16:10 総合討論

16:40 閉会

※シンポジウム終了後、希望者には施設見学実施(要事前登録)

※18:00~ 意見交換会開催(要事前登録、会費制)

事前登録は、当院ホームページからお願いします。

主催

国立保健医療科学院

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL:048-458-6186 FAX:048-458-6112

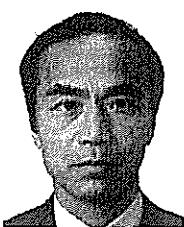
URL:<http://www.niph.go.jp/>



シンポジスト紹介

セッション1

データヘルス計画の実践と健康増進施策の推進



【座長】研究情報支援研究センター センター長
緒方 裕光

疫学、生物統計学をベースとして、保健情報の有効利用、健康リスク評価の方法論などに関する研究・人材育成に従事。

セッション2

保健医療の費用対効果の評価と政策への応用



【座長】医療・福祉サービス研究部 主任研究官
熊川 寿郎

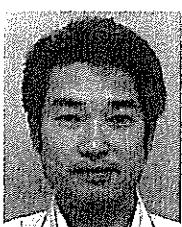
ヘルスケアシステムの政策とマネジメントを専門とし、現在はGlobal Health, Universal Health Coverage, Health Governance, Integrated Community-Based Healthcare Systemなどの課題に取り組む。



統括研究官

今井 博久

生活習慣病や健康医療政策の分析などに従事し、最近は特定保健指導のデータ解析、薬剤疫学の調査研究を実施。



医療・福祉サービス研究部 主任研究官

白岩 健

医療技術の費用対効果に関する研究を行っている。近年は費用対効果評価の政策応用などの課題に取り組む。



生涯健康研究部 上席主任研究官

石川 みどり

公衆栄養学において、地域の人々の食事・食生活の課題と地域性を生かした改善方法や政策に関する国内外での研究・人材育成に従事。



医療・福祉サービス研究部 部長

福田 敬

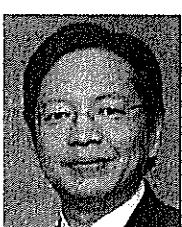
保健医療経済・保健医療管理を専門とし、近年は主に医療技術や保健事業等の費用対効果の評価と制度への応用に関する研究に取り組む。



生涯健康研究部 部長

横山 徹爾

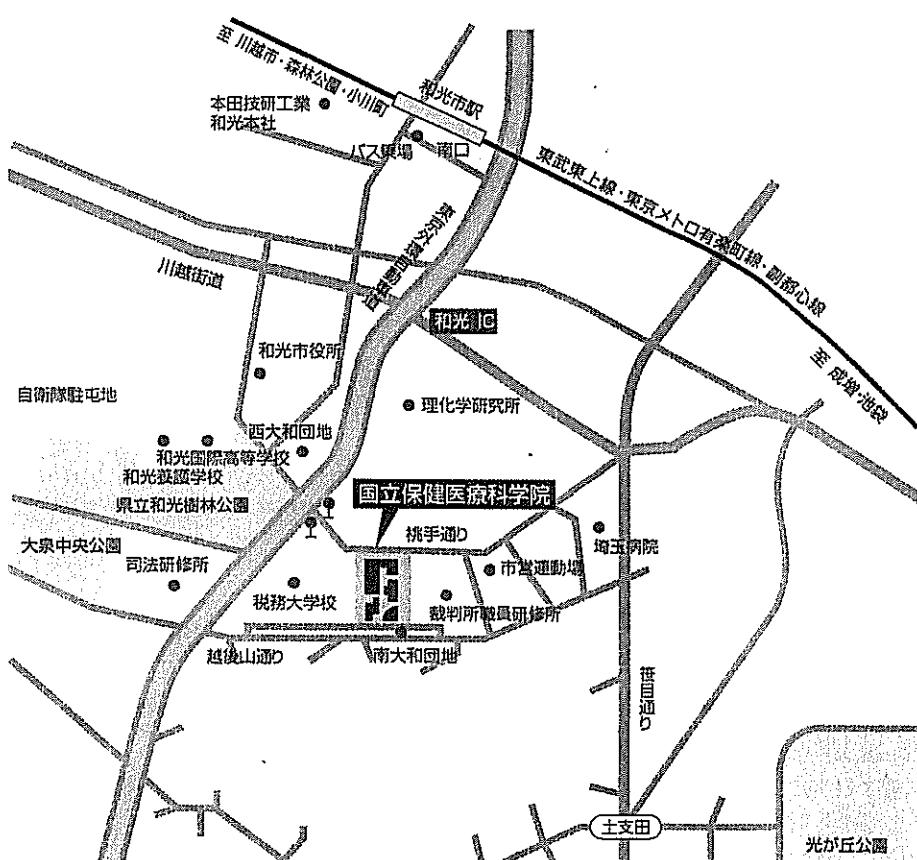
特定健診・保健指導や健康日本21（第二次）など生活習慣病対策に関する研究と人材育成に取り組む疫学者。



国際医療福祉大学薬学部 教授

池田 俊也

国立保健医療科学院の研究者と共同で、ワクチンをはじめとする予防技術や、医薬品・医療機器等の費用対効果に関する研究を実施。



交通アクセス

電車でのアクセス

東武東上線・東京メトロ（有楽町線・副都心線）
「和光市」駅下車（徒歩約25分）

バスでのアクセス

和光市駅南口より

- ・東武バス[和01]を利用し（約15分）、
「税務大学校」下車（徒歩3分）
- ・東武バス[和06][和08]を利用し（約15分）、
「税務大学校正門」下車（徒歩2分）
- ・西武バス[泉39]を利用し（約15分）、
「税務大学校和光校舎」下車（徒歩3分）